

えらぼうと

～Era・vote～

No.11

●「えらぼうと」は 選ぼう と vote(投票する) を組み合わせた造語です



(表彰式に出席された受賞者の皆さん)

特集

明るい選挙ポスターコンクール 受賞作品発表



世界の選挙事情

東京都知事選挙における
期日前投票所変更について

明るい選挙
ポスターコンクール
受賞作品発表

明るい選挙ポスターコンクールは、公益財団法人明るい選挙推進協会が毎年、全国の児童・生徒の皆さんを対象に募集し、実施しているものです。毎年6月頃に荒川区内の各学校を通して募集し、9月までに荒川区選挙管理委員会にお寄せいただいています。

応募総数

小学生 17校 172名
中学生 8校 198名

受賞作品

東京都入選 小学生1名
荒川区優秀賞 小学生1名 中学生1名
荒川区入選 小学生4名 中学生5名
荒川区佳作 小学生3名 中学生3名

荒川区入選の中から荒川区優秀賞が小学生と中学生で1作品ずつ選ばれます。

荒川区入選の作品を東京都で審査をして東京都入選が選ばれます。今年度は1作品が選ばれました。

東京都入選



第三瑞光小学校 6年
村田 結萌 さん

受賞者の声

1票1票の大切さを明るい気持ちで表現しました。少しでも選挙に関し関心をもってもらいたいと思います。

審査員コメント

東京の街を背景として、紙飛行機となった投票用紙が少女を乗せた構図により、投げられた一票一票が子供たちの未来も乗せた「大切な一票」であることを私たち大人に強く訴えかける作品となっています。

荒川区優秀賞



第三瑞光小学校 6年
齋藤 眞優子 さん

受賞者の声

一生懸命描いたのでうれしいです。選挙に行かない人に1人でも行ってもらえればと思い描きました。小さい子とかでも将来選挙に行きたいと思ってくれればと思います。

審査員コメント

目を引くキャッチコピーと絵で訴えてきており、訴えていることが分かりやすいです。また、うまくグラデーションを使っています。一生懸命描いたのだと強く伝わってきます。

荒川区優秀賞



第三中学校 2年
田中 萌絵 さん

受賞者の声

一生懸命描いたので受賞できてよかったです。たったの1票だけど自分の1票だけでも未来を決められるということで1票の重さについて描きたいと思いました。

審査員コメント

明るい選挙なので全体的に明るい雰囲気を作ろうと全部パステルトーンで、明るい雰囲気とは何かを考えて色を組み合わせています。見る人の視点を考えて描かれています。

入選・佳作
作品

荒川区入選
小学生の部



瑞光小学校 3年
藤井 しおり さん



瑞光小学校 4年
竹澤 璃音 さん

荒川区入選
中学生の部



原中学校 3年
小口 慈久実 さん



諏訪台中学校 1年
川口 椋虫 さん



諏訪台中学校 1年
畑中 実 さん



第六瑞光小学校 6年
中里 向日葵 さん



第六日暮里小学校 6年
笛木 勇希 さん



第一中学校 1年
小宅 美音 さん



第五中学校 1年
立田 花梨 さん

荒川区佳作
小学生の部



第二日暮里小学校 6年
片岡 甚仁 さん

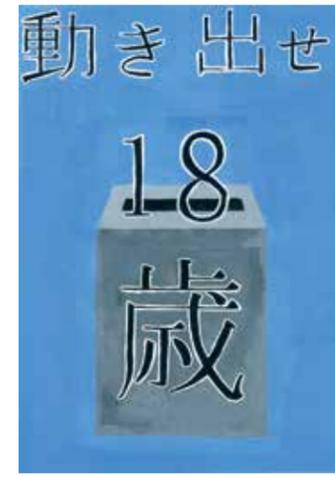


第二日暮里小学校 6年
宮崎 日那 さん



峡田小学校 1年
田中 柊也 さん

荒川区佳作
中学生の部



原中学校 1年
長沼 桃 さん



尾久八幡中学校 2年
福田 なつ さん



尾久八幡中学校 2年
頼金 愛実 さん



近年世界では選挙に関するどのようなことが起こっているか、日本とはどう違うかをご紹介します。ここで紹介することはあくまで一部ですので、詳しく知りたい方は図書館などで調べてみてはいかがでしょうか。

2015年まで女性に 参政権がなかった

① サウジアラビア

サウジアラビアでは2015年まで女性に参政権はありませんでした。2015年に全国で一斉に行われた地方自治評議会選挙で初めて投票及び立候補ができるようになりました。そして、およそ2,100議席中約20議席を女性の方が獲得しました。

日本では1946年の戦後初の衆議院議員選挙で初めて全国的に女性の参政権が認められました。そして39名の女性の方が当選しました。74年前のことになります。女性の参政権が認められるようになるまでは壮大な道のりがありました。

6つの選挙が 同時に行われた

② ケニア

ケニアでは2013年に6つの選挙が同時に行われました。大統領選挙、国民議会（下院）議員選挙、上院議会議員選挙、郡知事選挙（日本の県知事選に相当）、郡議会議員選挙（日本の県議会議員選挙に相当）、女性代表選挙（男性議員が多く男女格差是正のための選挙）の合計6つの選挙です。

日本では2019年、統一地方選挙として神奈川県相模原市や大阪府大阪市で4つの選挙が同時に行われました。市議会議員選挙、市長選挙、県（府）議会議員選挙、県（府）知事選挙の計4つの選挙です。

荒川区では2012年に都知事選挙、衆議院議員選挙（最高裁判所裁判官国民審査を含む）の2つの選挙が同時に行われました。

投票率が90%を 超えている

③ オーストラリア

オーストラリアでは投票は義務となっています。正当な理由がなく投票しなかった場合は、20豪ドル（日本円にして約1,500円）の罰金が科されます。その為2019年に行われた選挙でも投票率が90%以上と非常に高い投票率になっています。また投票所の近くでは屋台が登場し、イベントのような雰囲気投票に行きやすい環境になっています。他にもタイやベルギーなどの国も同様に投票は義務となっています。

日本では投票は自由投票となっています。投票率は2019年に行われた第25回参議院議員通常選挙では50%弱にとどまっています。



16歳で選挙権が 取得できる

④ ブラジル

ブラジルでは16歳から投票が可能となっています。オーストラリアと同様に投票は義務となっていますが、16歳と17歳及び71歳以上の人については義務ではなく自由投票となっています。ブラジル以外にもアルゼンチンやキューバなども16歳から投票可能です。なお、マレーシア、シンガポールなど12か国では21歳から投票可能となります。他にインドネシア、ドミニカ共和国などは年齢と別に既婚者であれば投票可能であり、国により選挙権がもらえるタイミングが異なります。

日本では2015年より18歳から投票が可能となっています。

世界初！ 男女ペア立候補制度

⑤ フランス

2015年、フランスの県議会選挙では世界初となる男女ペアの立候補制度が導入されました。それまで県議会での女性の議員数は少しずつ増えてきていたものの10%強でした。そこで政治への女性の参画を促し男女比を均等にするための策として実施されました。投票は2回行われ男女のペアに投票する形となります。1回目でも有効投票数の12.5%を獲得した候補者が、2回目の決選投票に進出できる仕組みとなっています。

日本では男女ペアでの制度はなく、個人での立候補となります。

令和2年7月5日(日)は投票日
(午前7時～午後8時)

期日前・不在者投票は
午前8時30分～午後8時
荒川区役所
6月19日(金)～7月4日(土)
区役所以外
6月28日(日)～7月4日(土)

東京都知事選挙

荒川区内 期日前投票所 全7か所一覧



荒川区役所
荒川 2-2-3



南千住駅前ふれあい館
南千住 7-1-1



町屋文化センター
荒川 7-20-1



荒川総合
スポーツセンター
南千住 6-45-5



シルバー人材センター
・荒川授産場
東尾久 4-32-7



あらかわ遊園
スポーツハウス
西尾久 8-3-1



日暮里区民事務所
東日暮里 6-19-12

令和2年度以降に行われる選挙では、改修工事の終了した荒川総合スポーツセンターで投票ができます。昨年の選挙で代替の期日前投票所だった荒川ふるさと文化館（南千住図書館併設）では投票できません。

永年功労者表彰 (敬称略)

令和元年11月に行われた東京都明るい選挙推進大会において、荒川区から9名が功労者表彰を受けました。

10年表彰

浅賀 静江 池田 実華 石丸 奈津子 大澤 扶佐子
識名 理絵子 菅根 加恵子 高橋 仁美 福田 茂

20年表彰

田村 季子



参加された皆さん
(府中の森芸術劇場どりーむホールにて)

今号についてのご感想を、ぜひお聞かせください。ご連絡・お便りは選挙管理委員会事務局まで。お待ちしております。



見てね



バックナンバーはホームページをご覧ください。

編集委員

田村 五月(南千住) 結城 千恵子(荒川)
遠藤 安男(町屋) 青木 さち子(東尾久)
田中 敏行(西尾久) 鈴木 正子(西日暮里)
戸田 光昭(選挙管理委員会委員長)
小林 清三郎(選挙管理委員会委員長職務代理者)

令和2年3月発行

荒川区明るい選挙推進協議会

荒川区選挙管理委員会

〒116-8501 荒川区荒川2-2-3

電話 3802-3111(代表) 3411(内線)

FAX 3802-3124

登録番号 (01) 0099